

作物の種類		桑	454	1次必須項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	葉の大きさ	3株各1枝各1葉	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										晩秋蛭期における最長枝条の最大葉の葉長	
2	葉の欠刻数	3株各1枝	測定		0	0～1	0～2	0～4	2	2～4	4	4～多		晩秋蛭期における最長枝条の先端から1/3付近の葉	
3	葉の厚さ	3株各1枝各1葉	その他			極薄	薄	やや薄	中	やや厚	厚	極厚		晩秋蛭期における最長枝条の先端から1/3付近の葉。感触による。必要に応じて切片を検鏡	
4	樹型	5株	観察				展開横臥	甚だ展開	展開	やや展開	直立			晩秋蛭期の樹型	
5	枝条長	3株各1枝	測定	cm（小数第1位を四捨五入）										落葉期における平均最長枝条長	
6	枝条数	3株	測定	本（小数第2位を四捨五入）										落葉期における平均枝条数（わい小枝を除く）	
7	枝条の太さ	3株各1枝	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										落葉期における最長枝条の基部から約10cm上方の節間中央部の太さ	
8	節間長	3株各1枝	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										落葉期における最長枝条の先端から1/3付近の10節間で測定し，一節間に換算する	
9	側枝数	3株各3枝	測定	本（小数第2位を四捨五入）										落葉期における最長枝条から第3枝条までの側枝数の平均値	

作物の種類		桑	454		1 次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	葉序	3株各1枝	観察				1/2	1/3	2/5	3/8	5/13			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近
2	葉の着生角度	3株各1枝	観察				下垂	やや 下垂	水平	やや 斜立	斜立			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉,枝条に対す る葉身の角度
3	葉の概形	3株各1枝	観察			円形	楕円 形	卵形	心臓 形	五角 形	披針 形		不整 形	全縁葉について調査。晩秋蚕期における最長枝条の先端から 1/3付近の葉
4	葉先の形	3株各1枝	観察				凹頭 状	鈍頭 状	尖頭 状	尾状	長尾 状			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
5	葉底の形	3株各1枝	観察				くさ び状	直線 状	浅く 湾入	深く 湾入	側片 交叉			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
6	葉欠刻の深淺	3株各1枝	観察			浅裂		中裂		深裂		全裂		晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
7	葉鋸歯の形	3株各1枝	観察			鈍鋸 歯	円鋸 歯	乳頭 状	鋭鋸 歯	歯牙 状	二重 鋸歯	穀針 状		晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
8	葉色	3株各1枝	観察				黄色	黄緑 色	淡緑 色	緑色	濃緑 色			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
9	葉の光沢	3株各1枝	観察		無		弱	やや 弱	中	やや 強	強			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
10	葉面の粗滑	3株各1枝	測定				平滑		やや 粗		粗			晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉,感触（葉の 表面）
11	葉の縮皺	3株各1枝	観察		無		少	やや 少	中	やや 多	多		極多	晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
12	葉毛茸の密度	3株各1枝	観察		無	ほと んど 無	粗短	粗長	中	密短	密長	極密 短	極密 長	晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
13	葉柄の長さ	3株各1枝各3枚	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉
14	葉柄の太さ（幅）	3株各1枝各3枚	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										晩秋蚕期における最長枝条の先端から1/3付近の葉,葉柄中央の 太さ

作物の種類		桑	454	1 次選択項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
15	葉柄の太さ（厚さ）	3株各1枝各3枚	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										晩秋蛭期における最長枝条の先端から1/3付近の葉,葉柄中央の太さ	
16	葉柄痕の形	3株各1枝各3枚	観察			円形		楕円形		半円形		三角形		冬期における最長枝条の先端から1/3付近の芽	
17	枝の曲直	3株各1枝	観察			真直		やや屈曲		屈曲		甚だ屈曲		晩秋蛭期における最長枝条	
18	枝の色	3株各1枝	観察			灰白色	灰褐色	緑褐色	黄褐色	褐色	赤褐色	暗褐色		冬期（12～2月）における最長枝条	
19	枝表面の粗滑	3株各1枝	測定				滑	やや滑	中	やや粗	粗			冬期（12～2月）における最長枝条の先端から1/3付近,感触	
20	皮目の大きさ	3株各1枝	観察				小	やや小	中	やや大	大			冬期（12～2月）における最長枝条の先端から1/3付近	
21	皮目の密度	3株各1枝	観察				粗	やや粗	中	やや密	密			冬期（12～2月）における最長枝条の先端から1/3付近	
22	冬芽の着き方	3株各1枝	観察				密着直立	密着斜立	平行直立	平行斜立	外反直立	外反斜立		冬期（12～2月）における最長枝条の先端から1/3付近の芽	
23	冬芽の形	3株各1枝	観察			短三角形		三角形		長三角形		紡錘形		冬期（12～2月）における最長枝の先端から1/3付近の芽,正面から観察	
24	冬芽の大きさ	3株各1枝	観察			極小	小	やや小	中	やや大	大	極大		冬期（12～2月）における最長枝の先端から1/3付近の芽	
25	冬芽の色	3株各1枝	観察			灰白色	灰褐色	黄褐色	褐色	赤褐色	暗褐色			冬期(12～2月)における最長枝条の先端から1/3付近の芽(鱗片)	
26	副芽の数	3株各1枝	測定	個（小数第2位を四捨五入）										冬期(12～2月)における最長枝条の先端から1/3付近(主芽1個当たり)	
27	花性	3株各1枝	観察				雄性	偏雄性	両性	偏雌性	雌性			春の開花時,着花枝条について調査	
28	花穂の多少	3株各1枝各3芽	測定	個（小数第2位を四捨五入）										春の開花時,着花枝条について調査（主芽1個当たり）	
29	花柱の長さ	3株各1枝各3花	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										春の開花時,着花枝条について調査	

作物の種類		桑		454		1次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
30	果実の長さ	3株各1枝各3果	測定	cm（小数第2位を四捨五入）										着花枝条に着生する中程度の果実	
31	果実の形	3株各1枝各3果	観察				円筒形		橢円形		球形			着花枝条に着生する中程度の果実	
32	果実の色	3株各1枝各3果	観察			乳白色	黄色	淡紅色	淡紫色	赤紫色	濃紫色	黒紫色		着花枝条に着生する中程度の果実	
33	種子の大きさ	20粒	観察				小	やや小	中	やや大	大				
34	種子の形	20粒	観察				偏円		卵形		三角形				
35	種子の色	20粒	観察				黄褐色		褐色		暗褐色				
36	染色体数	3反復	測定	本（小数第1位を四捨五入）											

作物の種類		桑		454		2次必須項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	発芽の早晩	3株各1枝	観察	年 月 日										最長枝条の先端から1/3付近にある（中間伐採の場合は、頂端から2～5芽の中から）正常と認められる1芽の脱苞月日，3芽平均	
2	葉の硬化	3株各1枝	観察				極早	早	中	晩	極晩			晩秋蚕期に於ける最長枝条の先端から1/3付近の葉,触感	
3	耐寒性（先枯れ）	3株各3枝	測定	%（小数第2位を四捨五入）										最長から3番目までの枝について調査,枝の長さに対する先枯れ長の割合	
4	萎縮病発生株率	5株	観察	%（小数第1位を四捨五入）										3年間の発病株数（発病歴のある株数）の全株数に対する割合	
5	縮葉細菌病抵抗性	5株	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			7月上・中旬に調査,強:えそ斑がないか,僅かに認められるもの,弱:えそ斑,捲縮がはなはだしいもの,中:強と弱の中間のもの	
6	裏うどんこ病抵抗性	5株	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			晩秋蚕盛食期に調査,強:病斑がないか，僅かに認められるもの，弱:病斑がほぼ葉全体を覆っているもの，中:強と弱の中間のもの	

作物の種類		桑		454		2 次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	発芽の揃い	3株各1枝	観察				不齊		中		齊			春の発芽期に調査,最長枝条の先端から1/3付近にある（中間伐採の場合は,頂端から2～5芽の中から）正常と認められる芽の最も早く脱苞したものと最も遅いものとの較差	
2	春蚕期不発芽割合	3株各1枝	測定	%（小数第2位を四捨五入）										最長枝条について調査,総芽数に対する不発芽数の割合	
3	春の裾上がり	3株各1枝	測定	%（小数第2位を四捨五入）										最長枝条について調査,最長枝条長に対する枝条基部不発芽部の長さの割合	
4	新梢の発育	3株各1枝	観察				不良	やや不良	中	やや良	良			最長枝条における先端から1/3付近の芽について春蚕期に調査	
5	再発芽力	3株各3枝	測定				弱	やや弱	中	やや強	強			夏期(7月中旬頃)枝条を中間伐採し，約1カ月後に各株発育中庸な3本の枝条に再発芽した有効枝の多少を調査する(弱:再発芽枝平均1本以下，中:1～3本，強:3本以上）．	
6	葉こきとりの難易	3株各1枝	測定				難	やや難	中	やや易	易			夏秋蚕期に，葉をこき取り調査	
7	枝条基部の黄化落葉	3株各1枝	測定	%（小数第2位を四捨五入）										晩秋蚕期における最長枝条の基部黄化落葉部の長さの割合	
8	耐倒伏性	5株	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			夏秋期暴風雨に対する枝条の倒伏抵抗性	
9	挿木発根力	10本	測定	%（小数第2位を四捨五入）										発芽前に採取した10本の古条の基部から各1本の挿し穂を調製し下部約5cmを1昼夜水に浸漬した後，ポリフィルムマルチ床に挿し約60日後に活着個体を調査	
10	胴枯病抵抗性	5株	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			春蚕5齡期に調査,強:枝に病斑がないか収量に影響がない株,弱:枯死または罹病のため50%以上減収となる株,中:強と弱の中間のもの	
11	赤渋病抵抗性	5株	観察				弱	やや弱	中	やや強	強			春,夏秋期に調査,強:病斑がないか,僅かに認められるもの,弱:病斑が葉の1/3以上に及ぶもの,中:強と弱との中間のもの	

作物の種類		桑		454		2次選択項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
12	芽枯病抵抗性	5株	観察・測定				弱	やや弱	中	やや強	強			前年中間伐採したものについて春の発芽期に調査,強:被害がないか僅かに認められるもの,弱:罹病のための50%以上減収となるもの,中:強と弱の間	

作物の種類		桑		454		3次必須項目									
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	春蚕期条桑量	3株	測定	kg/株（小数第2位を四捨五入）										前年晩秋蚕期に中間伐採した枝条を春蚕期に基部伐採	
2	春蚕期新梢量割合	3株	測定	％（小数第2位を四捨五入）										条桑から新梢を採取し，条桑量に対する割合を求める	
3	晩秋蚕期条桑量	3株	測定	kg/株（小数第2位を四捨五入）										春蚕期に基部伐採した株を晩秋蚕期に中間伐採	
4	晩秋蚕期葉量割合	3株	測定	％（小数第2位を四捨五入）										条桑から葉を採取し，条桑量に対する割合を求める	
5	年合計収量	3株	測定	kg/株（小数第2位を四捨五入）										新梢量（春蚕期）と葉量（夏・秋蚕期）の合計	

作物の種類		桑		454		3次選択項目											
項目 番号	項 目 名	調 査 数	方 法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等			
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	飼料価値（窒素含有率）	3株	測定	%（小数第2位を四捨五入）										夏期生育中（発芽前伐採後）の枝条先端から1/3付近の葉を採取し，通風乾燥後常法（セミマイクロケルダール法）により，窒素含有量を測定			
2	果実の糖度	3株各1枝各3果	測定	Brix %（小数第2位を四捨五入）										着果枝条に着生する中程度の果実の果汁を糖度計を用いて測定			